

卒業必修	保育士必修	幼稚園教諭必修	選択
授業科目名： 音楽Ⅲ ナンバリング：2327	教員の免許状／保育士資格 取得のための選択科目	単位数：1単位 (半期) 演習	担当教員名：瀬戸奏、小川弥輪、 浅見彩賀、飯作桜子、野本裕美子 担当形態：クラス分け、オムニバス
科目／系列	大学が独自に設定する科目／保育の内容・方法に関する科目		
施行規則に定める 科目区分又は事項等 ／教科目			
授業の到達目標及びテーマ 1. ハ、ト、ヘ、ニ、変ロ長調、各調の3コードを理解できる。 2. 弾き歌い5曲と独奏曲2曲を弾くことができる。 3. 春、夏、生活の歌の模擬授業ができる。			
授業の概要 1. 合同授業「音楽Ⅰ」「音楽Ⅱ」で学んだ内容をもとに、保育現場でよく使われる曲に伴奏づけができるようになることを目標とする。簡単なコードネームによる伴奏法を身につけ、多様な即興表現を楽しむ。 2. 個人レッスン 幼児教育、保育現場で必要とされるピアノ演奏の基礎技術と知識の習得を目指す。学生一人一人のレベル、能力に合わせてマンツーマンでレッスンを行う。			
授業計画 授業90分のうち、45分を合同授業（担当：瀬戸）、 45分を4クラスに分けて個人レッスン（担当：小川、浅見、飯作、野本）		授業時間外の学習	
〈合同授業〉 第1回：オリエンテーション 第2回：春の歌 Aグループによる模擬授業 第3回：春の歌 Bグループによる模擬授業 第4回：コードネーム① ハ長調3コードの説明 第5回：コードネーム② 楽曲を用いたハ長調3コードの指導 第6回：コードネーム③ ト長調3コードの説明 第7回：コードネーム④ 楽曲を用いたト長調3コードの指導 第8回：夏の歌 Aグループによる模擬授業 第9回：夏の歌 Bグループによる模擬授業 第10回：コードネーム⑤ ヘ長調3コードの説明 第11回：コードネーム⑥ 楽曲を用いたヘ長調3コードの指導 第12回：コードネーム⑦ ニ長調3コードの説明 第13回：コードネーム⑧ 楽曲を用いたニ長調3コードの指導 第14回：生活の歌 模擬授業 第15回：3コードのまとめ 定期試験：実技(3コードによる伴奏づけ)		〈合同授業〉 模擬授業のための準備・練習（1時間） 模擬授業のための準備・練習（1時間） ハ長調3コードの練習（1時間） ハ長調3コードの練習（1時間） ト長調3コードの練習（1時間） ト長調3コードの練習（1時間） 模擬授業のための準備・練習（1時間） 模擬授業のための準備・練習（1時間） ヘ長調3コードの練習（1時間） ヘ長調3コードの練習（1時間） ニ長調3コードの練習（1時間） ニ長調3コードの練習（1時間） 模擬授業のための準備・練習（1時間） 3コードによる伴奏づけの練習（1時間）	
〈個人レッスン〉 第1回：オリエンテーション 第2回～第15回：マンツーマンによるレッスン		〈個人レッスン〉 毎回のレッスンで課題となった曲の練習（1日15分以上、1週間に合計1時間以上）	
授業の方法 合同授業と個人レッスン（ピアノ実技指導）。合同授業では課題を行いフィードバック。個人レッスンでは一人ひとりの進捗、練習に合わせてフィードバック。			
テキスト 個人レッスン レベルに合わせて選曲 合同授業 『こどものうた100』小林美実監修 チャイルド社			
参考書・参考資料等 個人レッスンでは個人のレベルに合わせた曲を紹介する。 コードネームに関する資料と課題を配布する。			
学生に対する評価 合同授業内の課題（3コード）試験（30%）、と模擬授業発表（10%） 個人レッスンの授業参画度（受講上の注意を守る）（20%）、 個人レッスンの課題の習熟度（個人カルテ配布）と実技試験（40%） ※ルーブリック評価表を学生が確認できるように開示し、それに基づいて評価を行う。			
履修上の注意 自己学習の予習、復習が大変重要である。 個々にレベルアップを目指し、実践できる力をつけられるよう練習すること。			
実務経験の有無	無	実務経験	
実務経験を活かした教育内容			